

発刊にあたり

市民の皆さまには、日頃より防災行政をはじめ市政に対し、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年の異常気象により、大雨などの自然災害が全国各地で毎年のように発生し、大きな被害が発生しており、本市においても、平成12年9月11日、12日に記録的な豪雨をもたらした東海豪雨では甚大な浸水被害が発生しました。

また、いつどこで発生するか分からない地震は、令和6年1月に発生した能登半島地震以降も、全国各地で震度5以上の地震が次々と観測され、同年8月の宮崎県日向灘を震源とする最大震度6弱の地震では、運用開始以降初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表されました。

大規模災害時において、いかにして地域の安全を守るのかが問われており、本市では、食料や資機材の整備を進めているほか、大規模災害時の避難所となる市内各小中学校にLPガス災害対応バルクを整備し、避難所の環境整備について先進的に取り組むなど、さまざまな災害対策を進めております。

いざというときに、自らを、そして大切な家族や地域を守るためには、市民の皆さま一人ひとりが災害に対して、事前に備えていただくことが重要です。「大府市防災ガイドブック」は、危険な場所を確認するだけでなく、防災学習のテキストとして活用できる仕様となっております。ご自身や、ご家族に必要なとなる情報を書き込み、整理していただくことで、防災・減災の一助としてお役立てください。



令和7年3月
大府市長 岡村秀人

もくじ

地震対策

- 大府市はどうなる? 3
- 災害時の情報収集の手段 4
- 地震に日ごろから備える 5
- 地震が起きたときは? 8
- こんな場所で地震が起きたら? 10

風水害対策

- 風水害に日ごろから備える 12
- 災害から避難するタイミング 16
- わが家の避難行動フローチャート 18

地域防災

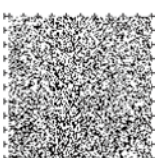
- 自主防災組織に参加しましょう 20
- 要配慮者にやさしいまちに 21

- 避難所はみんなで運営 22
- 被災後の生活再建に向けて 25

防災マップ

- 大府市液状化予測マップ 26
- 大府市ため池ハザードマップ 27
- 洪水ハザードマップ 28
- 大府・横根自治区 30
- 横根山・北崎自治区 32
- 共和西・共和東自治区 34
- 長草・石ヶ瀬自治区 36
- 吉田・森岡自治区 38

- 災害時の安否確認 / わが家の防災メモ 裏表紙



Uni-Voice (ユニボイス) アプリ

Uni-Voiceアプリは、コードから読み取った文字情報を音声で読み上げるため、情報をわかりやすく聞き取ることができます。アプリには一般の人向けのUni-Voiceアプリと、視覚に障がいがある人向けのUni-Voice Blindアプリがあります。App StoreおよびGoogle Playストアから無料でダウンロードできます。